

サイバーキャンパスについて

サイバーキャンパスというものが有ります。サイバーキャンパスは、インターネット上に設けられた大学のことで、これまでの通信教育の1つと考えればわかりやすいかと思いますが、これまでの通信教育と違うのは、チャットもできますし、先生やクラスメートからメールが届いたり、写真付で自己紹介したり、ディスカッションしたりできますのでこれまでの通信教育とはだいぶ違ったものと考えることができます。現在は海外の大学や大学院が“オフキャンパスでの学習手段”として提供しているもので、一部日本の大学でも取り組んでいるところがあります。つまり、日本にいながら海外留学ができるもので、オンラインサインアップするだけで手軽に受講することができます。ただし、アメリカの大学は、大学といってもいろいろなものがあり、単なる学位が取れるだけで資格とは認められない大学もありますので、十分注意する必要があります。

実際の利用方法ですが、サーチエンジンを利用してまずどんなコースがどの大学で開講されているかを調べ、詳しい内容は各大学のホームページで確認します、このときにきちんとした認可大学かどうかを調べておいたほうが良いようです（認可大学ならホームページにAccreditationと書いてあるそうです）。アメリカですから、ロックンロールコースやパソコンコース、アウトドアコースなどいろいろユニークなコースがありますので、いろいろ探してみるのも面白いかもしれません。ただし、忘れていましたがもちろんすべて英語での授業となります。さて、コースが決まったところでオンラインサインアップで受講申し込みを行います。このときにテキストもオンラインで申し込む必要がありますので、受講スタートは1週間以上先にします。オンラインサインアップが終わると確認のメールが届き、コーススタートが近づくとID番号とパスワードが届き受講の準備が整うこととなります。受講料は1単位が400～600ドル程度ですから、仕事に有効なものを受講してみるのもいいのではないのでしょうか。ちなみに私は受講できる自信はありませんが。

このようなサイバーキャンパスは日本の大学でも積極的に導入を検討しているようで、日本大学の大学院では、インターネットTV会議システムを使ったり、メール以上に教授とのコミュニケーションが取れるようになっています。また、インターネットを使ってレポートの提出を行っている大学や試験までも行っている大学があります。大学が何のためにあるのか、授業に出席することに何の意義があるのかなど考えてみる必要があるのかもしれません。高校までとは違い、大学は研究を行う場であるはずで、必要になったときに必要な研究を行うことができれば大学としての存在があるわけですからこれからのサイバーキャンパスはそのための空間として重要になってくるものと考えられます。もう少し（少しではなくだいぶかもしれませんが）語学力があればとサイバーキャンパスを考えるとときに思っていました。

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 11月29日号

特集 インテル新生

→パソコンのCPU市場を席卷したインテルは売り上げ高の伸び悩みに直面して新たな市場として基幹系サーバ市場をターゲットとした。そのための切り札がRISCに対抗できる「Itanium」。

○日経パソコン 11月29日号

特集 低価格パソコン購入ガイド

→コンシューマ市場ではデスクトップは10万円、A4ノードで20万円程度のものが続々と登場している。各パソコンを徹底チェックし、それぞれの価格帯でのお買い得は。

特集 携帯・PHSメール使いこなし講座

→10代の65%が使用し、1週間に50通のメールをやり取りしている携帯電話、PHSのメール。使い方によってはリアルタイムのデータの受け渡しはこれで十分。ではどのように使うか。

レポート ネットで贈るクリスマス

→米国では昨年「eクリスマス」とも呼ばれオンラインショッピングが盛んになったが、今年は日本でそれに負けじとネットでのショッピング急速に立ち上がりを見せている。ネットでのショッピングに挑戦するには。

○日経バイト 12月号

特集 Windows 2000に乗り換えるべきか

→サーバのOSとして主に使われているWindows NTのバージョンアップ版Windows 2000。Win98に比べ遅れていたところを十分に克服してさらにこれまでのセキュリティや管理のしやすさはそのまま受け継いでいる。これからを考えるならWin98からWin2000に乗り換えるべきか。

特集 銀塩写真に肩を並べたインクジェットプリンタ

→カラーインクジェットプリンタは、画質だけでなく質感や保存性まで銀塩写真に近づいた。高画質が当たり前になり何をプラスアルファとして求めるか。

○ASCII 12月号

特集 「10万円PC」+「拡張」のススメ

→10万円の格安PC。多少仕様に不満な部分を拡張でフォローする場合、パソコンを選ぶところからどこをチェックすれば良いか、予算単位での拡張方法まで。

特集 ワガママ条件で選ぶ! プリンタ・デジカメ+スキャナ

→カラープリンタの印刷品質が写真並になり、年賀状にも自分で取ったデジカメ写真が使われるようになった現在、プリンタ、デジカメそれぞれの選び方とついでにスキャナまでの選び方特集。

特集 高速・常時接続時代の到来

→規制緩和と技術革新でインターネット接続は高速、常時接続の時代が確実にやってくる。新サービスによる常時接続と、現在の電話線をそのままつかって数百k b p sを達成するADSLなどを使ってインターネットは大きく変わる。

○ASCII DOS/V 1月号

特集 ついに全貌が明らかに!! Windows 2000の秘密

→米国での発売日が決まり、日本語版もRC2が公開されたWindows 2000。改めてその秘密を6回連続で特集。

特集 1/3/5/10万円の予算別チューンナップ

→パフォーマンス工場とマルチメディア環境拡張の予算別拡張方法。

特集 恍惚のMP3

→インターネットで簡単に音楽を配信できるMP3。実用テクニックから著作権まで。

○INTERROP 1月号

特集 ノンストップネットワークの実現

→今企業にとってネットワークは生命線となっている。ネットワークが止まれば企業活動は崩壊してしまう。ネットワークを止めないためにはどうすれば良いか。最新の技術動向の紹介。

特集 初歩的ミスを防ぐためのNTセキュリティ再点検

→セキュリティを考えるならNTといわれるが、ちょっとして設定ミスで会社が大きな損害をこうむることもある。最低でも対策を講じるべき項目の再点検。

○DOS/V magazine 12月15日号

特集 物欲爆裂PCパーツセンターⅢ

→年末ボーナスを手に自分のシステムをどのように拡張するか。せっかくなら我慢していたものを買ってしまうのも今かもしれない。

特集 賢く使う大容量HDD

→非常に安くなってきた大容量HDD。8GBだけでなく10G、120Gがあたり前となっている。大容量となったら何が違うのか。

特集 この冬登場 新携帯電話&サービスの選び方

→iモード、H”モードだけでなく高速データ通信、テレビ電話などいろいろなものが出てきている。何をポイントに選ぶか。